



五行歌集「2013・66」より
五行歌集の今年、巡回開催中。
福岡では福岡市美術館にて、10/1~10/6迄。
お立ち寄りいただければ幸いです。
【 風の抜け方 】
著者：梢
発行所：九州五行歌会
発行日：令和元年8月11日
連絡先： kyushuhuta@yahoo.co.jp

◇五行歌五則◇

- 一、五行歌は、和歌と古代歌謡に基いて新たに創られた新形式の短詩である。
- 二、作品は五行からなる。例外として、四行、六行のものも稀に認める。
- 三、一行は一句を意味する。改行は言葉の区切り、または息の区切りで行う。
- 四、字数に制約は設けませんが、作品に詩歌らしい感じをもたせること。
- 五、内容などには制約をもうけない。

ぼつり ぼつり
大地に染込む
雨の様に
語る人
やがて人を動かす

息子から子が生まれるとの知らせ
胸の左奥辺り
優先順位を
組替える
歯車の音が心地好い

食虫植物の
消化液に落ちた
ハエ
袋小路の
居酒屋にいる

丸裸の満月でも
薄い雲を纏う満月でも
女が作る水面を
一瞬乱して
男は波紋

夜更けて帰れば
火鉢に柔かい湯が沸き
あたふたと休んだ気配
子は何時迄も
それ以上ではなく

夜更けて家に帰れば
火の気なく
冷え切った部屋
母を亡くす
と いう事

風の抜け方
梢
九州五行歌会
福岡市美術館

風の抜け方
梢
九州五行歌会
福岡市美術館

風の抜け方
梢
九州五行歌会
福岡市美術館

風の抜け方
梢
九州五行歌会
福岡市美術館